

意見案第 9 号

障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律の
改正を求める意見書について

上記意見案を別紙のとおり富津市議会会議規則第 14 条の規定により提出します。

令和 4 年 6 月 28 日

提出者 富津市議会議員 三 木 千 明

賛成者 同 宮 崎 晴 幸

同 平 野 明 彦

同 渡 辺 務

同 山 田 重 雄

同 千 倉 淳 子

同 猪 瀬 浩

障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律の
改正を求める意見書

障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律（障害者虐待防止法）は、平成24年10月1日の施行から9年が経過した。

障害者虐待防止法の施行により、障害者虐待の防止に関する国民の理解は着実に進み、相談・通報件数は年々増加傾向にある。

一方で、一昨年に発覚した兵庫県神戸市の精神科病院における虐待事件をはじめ、看過することのできない障害者虐待事件がいまだに発生している。障害者虐待防止法の目的である障害者の権利利益の擁護に資するためには、障害者虐待防止法に規定する虐待発見時の市町村等への通報義務の対象に、現行の養護者、障害者福祉施設従事者等及び使用者による虐待のほか、医療機関の従事者による虐待についても加える必要がある。

よって、国会及び政府は、同法において、虐待発見時の市町村等への通報義務の対象に、医療機関の従事者による障害者虐待を加える改正をするよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和4年6月28日

千葉県富津市議会議長 石井 志郎

衆議院議長

参議院議長 あて

内閣総理大臣

厚生労働大臣